

**質問①：あなたは、学校教育目標達成(目指す児童像・学校像)に向けて、組織の一員として取り組んでいる。(7)**

- 担任する児童が自分で考えて行動できるに指導を行った。今後も児童の実態に合わせた教材の作成や指導を行うことで、学校教育目標が達成できるようにしていきたい。
- ・登校に不安がある児童に対して、保護者だけでなく教職員で対応していると思うから。・比較的タブレットを活用していると思うから。・深い学びにするための方策を話し合う必要がある。
- 学校目標の内容をくんで、授業を行うようにしている。
- 今できることを、おしまわずやりぬきます。一員でありたく、すべてに全力を出しているのですが、とにかくがんばるだけです。
- 児童のより良い成長のために日々教職員や家庭と連携できていると感じている。目指す児童像を意識しているが、理想と現実の部分で難しさを感じていることもある。
- 児童の成長のために日々全力を尽くしているから。タブレットを児童一人一人が使えるように様々な授業で活用している。
- 完全に理解できていない。引き続き取り組むことと思います。

**質問②：あなたは働き方改革を進め、職場の風通しをよくしたり、業務改善に努めたりしている。(11)**

- 効率的に業務をこなすことができず、残業時間が多かった。(空きコマがなく、子供が下校後しか仕事ができなかった) 今後はやるべきこと・後に回してもよいこと・すぐ終わること等と業務内容を振り分けて、勤務していきたい。
- 働き方を変えるような案を持っていないから。
- そういう分掌に携わっているので、日々気をつけて取り組もうとしている。改善には、少しずつ、職員みんなのできるだけ納得のいく形で決めていきたい。
- そうありがたいし、そういう働き方をしたいと思っています。
- 学年でなるべく共通理解を図って、助け合えるようにしているたくさん助けて頂いた。
- 働き方改革は今後も意識して、仕事内容を効率よく且つ子どもたちのためになるように精査していく必要があると思う。
- 学年、その他の担当同士で、お互いの立場を理解し、なんでも話ができるような雰囲気を作れるよう気をつけている。
- 他の職員の方々と積極的にコミュニケーションを取るようにしている。
- 職場の雰囲気が良くなるようにし、他の職員が気持ちよかつ働き方改革が進められるように努めているから。
- 学年内での教材や情報の共有 業務のデジタル化
- 私は自分にできることは、ほんとうに頑張っています。しかし、皆さんと比べられたら全然ダメかもしれない。

**質問③：あなたは、事件・事故等から子供たちを守るため、施設・設備の整備や子供たちへの交通安全指導などを行っている。(11)**

- 教室などの環境の整備に取り組んでいる。今後も継続して整備を行っていく。
- 毎日、子どもたちには安全に過ごすように伝えている。とくに金曜日や大きな休みの前には伝えている。事故に遭う側だけでなく、事故を起こす側にもなることを伝えている。
- 折に触れて、指導するようにしているため。

- 児童の皆さんが安全に通学し安全に学べるようつねに心がけています。ただ、わたしはおおがかりなことはできませんが、小さなゴミを拾うとか、ほんとに簡単なことしかできておりません。この点で申し訳なく思っております。気持ちだけは満開であります。
- 事故防止の観点から、学校内の設備を整える必要はあると思います。例えば、教室のドアはとても開けにくく、重いので万が一外れたら、子どもが怪我をする可能性があります。
- なるべく危険がないよう確認し、児童の遊び方についても指導している。
- あいさつ運動などでしか子どもたちの交通安全指導を行えていない。
- 未然に事故を防ぐために、きまりを守ることの大切さを子どもたちに伝えている。施設を使うときには、事前に安全かどうか確認している。しかし、低学年は、自分の気持ちを最優先にしてしまうので、指導に苦労している。
- 子どもたちの安全や命を守るために適時指導や関連する話などを行っている。
- 学級指導
- 帰り道とか、校舎内でも常に意識だけは持って参加させていただいています。

#### 質問④:あなたは、保護者や地域と連携し、その教育力を教育活動に生かしている。(10)

- 日々、保護者の方とは連絡帳や登下校時の会話を通して情報共有を行っている。地域との連携については、あまりできていないため今後方策を考える。
- ゲストに呼んだり、手伝いに来てもらったりしていないから。誰を呼んだらいいかわからないが。
- そうしたいが、コロナで出来ないところもあった。
- 気持ちはそうなのですが、自分なりに頑張っております。
- 保護者との連携はありますが、地域との関わりはかなり少ないと思います。特に管理職以外の教員は接点がないため連携が取りにくいのが実態だと思います。
- 児童の現状を確認し合い、学校と家庭で称賛と指導と効率的に行えていると感じている。
- 保護者とは、なかなか直接会う機会がなかったが、電話などで話ができ少しはつながりができたのではないかと思う。地域との連携は、難しい。
- 自転車教室や懇談会等で保護者の方々の協力を得ることができた。地域はなかなか難しい点が多い。
- 今後地域連携していきたい。
- あまり役立てる時はありませんか、基本姿勢は貫いている所存であります。

#### 質問⑤:子供たちは、あなたの指導により、基礎学力を身に付けている。(7)

- 学力の定着が感じにくい。自分の指導に課題があると考えため、指導方法を工夫・改善していく。
- とくに基礎学力をつけるのが難しい児童の指導法を考えるようにしている。
- 人として子供たちとは、向き合うことだけです。
- 個人差はあるが着実に成長をしていると思います。
- 発表の内容や、ノートを見ると、教えた通りに課題に取り組んでいるのがわかる。
- 子どもたちが楽しみながらポイントをおさえることができるように日々教材研究に励み、授業を行っているから。
- 職務上で教育には関与していませんが、自分にできることは、全力で取り組んでおります。が、どこまで満足いただけているかは分かりません。

**質問⑥:あなたは、学力向上(主体的・対話的で深い学びの実現等)を目指し、子供たちの実態に基づいて授業改善に努めている。(9)**

- 児童の実態を把握したうえで、教材をつくり指導を行っている。今後はより児童が成長できるように指導力の向上を目指す。
- ノートの取り方を工夫したり、ワークシートを工夫したりしている。
- 常に自分の考えや意見を持つような授業を目指している。
- つねに、気持ちだけはまけていません。
- コロナ禍の中で対話する場面を設定するのは制限があるため難しい時もありますが、学年間で工夫しながら努めています。
- 主体的に学習できるよう児童の実態を把握し、興味関心を活かすようにしています。
- 子どもたちに難しいところは、時間をとって理解するまで指導している。個人的に難しい場合は、個々に指導する時間をとったり、家庭に協力をお願いしたりしている。
- 児童同士の対話や関わりを積極的に取り入れ、様々な新しい気づきが得られるような授業を意識しているから。
- 日常ではしているつもりでおります。しかし、教育となると影響が出そうなことには及んでおりません。

**質問⑦:あなたは、外国語等の学習や ICT の活用など、これからの時代に必要な学力の育成に力を入れている。(10)**

- 教材を提示する際に PowerPoint を利用したり、学習の復習を行う際に iPad を活用したりしている
- 外国語に入る前に、教科書の後ろの方にあるアルファベットの○×問題に取り組んだりして、外国語の頭にしてから授業に入ることができるようにしている。総合ではパワーポイントを用いたまとめを行い、発表させるようにしている。今後は Excel などにも簡単に組み合わせてみたいと思っている。
- 授業全体の中の一つとして、大切だと考えている。
- がんばりたいです。
- ICT 活用に関しては、タブレットの活用場面を検討する必要があると思います。正直、どの程度の活用をしたらいいか分からないのが本音です。
- うまく活用することができれば働き方も効率的になるし、児童の実態によっては伸びしろがあると感じています。
- 学年の問題もあるが、指導する時間がかかる割に、活用する時間が少ない。これからは、活用できるように、授業の内容について考えていかなければならない。
- 外国語の授業では楽しみながらコミュニケーションの素地を得られるようにしている。ICTも積極的に活用している。
- タブレットの活用
- 専門の先生に期待しております。

**質問⑧:あなたは、子供たちの実態や日々の実践、学力調査等を基に、カリキュラムマネジメントを確立し、よりよい教育課程の編成に努めている。(6)**

- 学力調査の結果がどこにあるかわからない。
- 子どもの実態に合わせて、単元の内容を組み替えたり、大切なところを時間を多くかけたりするなどしている。
- がんばります。

- 実態に合わない学習はしないようにしています。
- 学力調査は問題や結果の大体は見ているがなかなか活用できていない。カリキュラムマネジメントは意識して授業を行なっている。5年生は特に国語、社会、総合、家庭科をつなげやすいためできる限り繋げている。
- 先生方を応援するつもりで、毎日毎日仕事に取り組んでいます。

**質問⑨:あなたは、子供たちが学習ルールを理解するなど、学習規律の確立を図っている。(10)**

- 適切な行動は認め、不適切な行動については何が不適切であるのかを考えさせようすればよいかを一緒に考えるようにしている。今後も筋を通して指導を行っていきたい。
- 課題は青にするなど、基本的なことをしていると思うから。授業では、できているかを確認してから進めているから。
- 最低限の規律は必要だが、どのように授業をするかも大切なことだと考えている。
- 自分にできることだけですが、気持ちはいつもそうありたいです。
- 個人個人は確立されているように感じますが、学校全体としてみると確立しているか疑問です。学年間でもばらつきがあるなど感じる時もあります。
- 集中して学習できる時間が長くなっていると感じている。
- できるまで、何回も繰り返して指導している。
- 学習規律を整えることは学年のスタートを切る上でとても大切なことなので4月当初に徹底した。基本的な学習規律が整ってこそそこから子どもたちを成長させるためのさまざまな方法を実行することができる。
- 話を聞くときはしっかり聞かせる指導の徹底
- 基本的に先生方にお任せして、私は応援にまわっております。そんな意識が最善と思っております。

**質問⑩:あなたは、例えばいじめの問題があったときに、すぐに話を聞いて対応するなど、いじめや暴力等を見逃すことなく、共通理解のもとに指導している。(8)**

- 子供から話を聞くだけでなく、学年で対応したり、管理職への報告も必ず行ったりしているから。
- いじめ、問題行動があったときは、子どもたちが学ぶ大切な機会だと考えて取り組んでいるため。
- 直接はしませんか、ただちに報告して、組織として対応していただこうと思います。
- 児童の心に寄り添って話を聞くようにしています。
- 何かあったら、時間をとって話を聞きいている。個々の問題についても、クラス全体に指導をしている。困ってことを担任に言わず、家に持ち帰ってしまう子がいるので、その対応に苦慮している。
- 日頃から学年間で児童の話や気づいたことを話すようにしている。
- 児童同士の関係を常に観察 定期的に児童から話を聞く。
- 教職員としての責務だと思います。

**質問⑪:あなたは児童生徒の実態把握に基づき、規律ある指導の工夫・改善に努めている。(8)**

- 児童の実態に即した指導を行うように努めている。
- 中学生になるにあたって、できた方がいいことは常に伝えているから。

- 規律も大切だが、子どもの実態に寄り添うことの方が、より大切だと考えている。
- 自分勝手には行動しません。わたしにできることは、報告して組織につたえることだけです。
- 実態に応じた規律を意識して促しています。
- 学校での基本的なきまりをきちんと覚えることは、学校で気持ちよく過ごすことに必要なのでしっかり指導している。
- 教員が模範となって示しながら良いことと悪いことを子どもたちに考えさせながら適宜指導を行っている。
- たちいっていいこと、いけないことは意識して、おります。

**質問⑫:あなたは、児童生徒の体力を高めるため、体育の授業改善など意図的に向上策を講じている。(8)**

- 児童の実態に合わせて、基礎的な体の使い方の指導を充実させている。今後はより、児童一人ひとりの実態に合わせて活動を設定していきたい。
- 体力を高めるためにしなければならないことがわからない。今年は制限が多くできることが限られていた。
- 体力は、体育の時間が減らされている、放課後の時間が減らされている現状では、とても難しいと感じている。
- わたしにはできませんが、資料のさくせいとか、印刷とか、できることがあれば、大活躍したいです。
- 児童の興味関心を活かして、体力向上を促すとともに、主体的に考えられる場の設定をしてきました。
- 時代の風潮や児童の多様性を考えると体力を高めることに重きを置くべきか迷うから。
- 学習意欲を高めるため、1人3回以上具体的な評価を行う。
- 常に心がけたいです。

**質問⑬:あなたは、普段から子供たちに食育や体の健康に関する指導を行っている。(8)**

- 給食指導や手洗いうがいなどの指導を行っている。
- 好き嫌い、夜更かし、ゲームのしすぎ防止、虫歯の治療など必要なことは常に伝えている。
- 機会がある度に、指導している。
- 気持ちはあります。
- 学活の中で時には、保健の先生や栄養士の先生と連携を取りながら努めています。
- 基礎的な生活習慣の大切さや好き嫌いなど授業で取り上げて学習してきました。
- 新型コロナウイルスの感染も拡大しているため今まで以上に健康についての指導が大切だと感じているから。
- 給食とか、常に関心があって、私も共に学んでおります。

**質問⑭:あなたは子供のよさを見つけ、子供を理解しようと努めている。(7)**

- 子供の良さを見つけ、認める場面を意図的に作っている。ただ、否定的な言葉を使ってしまう場面もあるため、意識して改善を図っていく。
- 一緒に休み時間を過ごしたり、授業で出来たところを褒めたりするようにしているから。
- 学校教育の一番大切なところだと考えているから。

- はい。気持ちはそうあります。
- 良い部分を称賛し、自己肯定感を高められるように関わっています。
- 子どもの良さを尊敬できるから。
- 常に心がけております。

**質問⑮：あなたは子供たちの現状をとらえ、Society5.0 の新しい時代を生きる子供たちに必要な力の育成に努めている。(7)**

- 子供たちの現状をとらえ、新しい時代を生きることより、将来的に自立できる要素を増やしていくことに重点を置いて指導を行ってきた。今後は Society5.0 の新しい時代に向けての視点も持っていきたい。
- ICT を使うようにしているし、子供たちにもタブレットを頻繁に使わせているから。今後はパワーポイント以外のものも使えるように指導したい気持ちがある。
- 教育活動の中の一つとして、取り組んでいる。
- ポスターをみたり、学んだりしておりますが、自分には関係ないとは、全く思っておりません。資料の作成、印刷とか、できることがあれば、なんでもやります。
- 具体的な取り組みには至っていないのが現状である。
- いきなり変えることは非常に難しいので少しずつ変えられるように努力していきたい。
- ポスターとかを何度もみて、知識を得ております。

**質問⑯：その他・ご意見・改善策等ありましたら、ご記入ください。(3)**

- 日々皆様には感謝するのみで、学校のスピードといいますか、乗り遅れないよう、ときかく一員としてはずかしくないよう、毎日勤務したいと思っております。
- 今年もコロナ禍の中でも職員間で工夫しながら行事等取り組んできたように感じます。だからこそ、維持できるものは維持しながら、来年度に向けて活かしていけたらと思います。
- とにかく、前向きに日々仕事に専念していきたいです。